

「女性キャリアパス」へようこそ

本講義は、環境情報学府が重点的に推進していく教育・研究プロジェクトのひとつ「横浜国大発・男女共同参画アウトリーチプロジェクトー女性研究者キャリアパス教育の取り組み」の中の1本の柱である「エンパワーメント事業」として開講するものです。

国の政策として、日本が将来にわたり活力ある経済・社会を創造していくためには、多様な人材の能力を活用するとともに、多様な視点、新たな発想の導入が重要」

——>女性，外国人，高齢者の活用を推進

——>女性の参画。2020年までに指導的地位にある助成の割合を30%とする

——>進まず。 本年4月8日に男女共同参画推進本部「女性の参画加速プログラム」

ワーク・ライフバランス 平成20年を「仕事と生活の調和元年」とする

とはいうものの

現在大学院在学中の皆さんが将来社会人となって生活していくとき
さまざまな問題が生じてくるでしょう。

皆さんの将来，あるいは今現在の問題点

研究の継続は可能か？

生活していけるか？ 就職先があるか？ ポスドク

結婚するか？ 同居か別居か？ 女性研究者の配偶者の半数から75%は研究者

子供を持つか？ 育児・子育て・保育所・学童保育所

現在，環境情報学府に在籍する女性教員は（人間教育科学部からの協力教員を含め）9名
（93±α名中）

先生方は，それぞれ今現在さまざまな環境下におられます。

そのさまざまな環境下に至った道のりをお話いただいて，皆様への今後の参考にしていただけたらと思います。

通常の研究（学問）だけの話でなく，その研究に至った道筋をオフレコもふくめてお話いただけるものと楽しみにしています。